

2010年度

|  |  |     |       |
|--|--|-----|-------|
| 科目名  | 図書館資料論   |     |       |
| 担当教員   | 大平 睦美  |     |       |
| 配当   | 文 2・教育2・人間2  | コード | 15410 |
| 開期   | 後期   | 講時  | 月曜日5限 |
|  |  | 単位数 | 2     |
| 授業テーマ  | 図書館資料の詳細な把握、選書・収集・蔵書構築の重要性、および高度情報社会における出版動向の理解  |     |       |
| 目的と概要  | 図書館の重要な要素として欠くことの出来ない図書館資料の種類・種類・特性など全般について言及する。図書館資料の選書・収集・保存等のプロセス、および蔵書(コレクション)構築・評価等について学習する。また、出版の動向や流通について取り上げ、図書館との関連を言及する。図書館資料の取り扱いおよび利用サービスに関わる「図書館の自由」と「図書館員の倫理綱領」について理解し、図書館資料構成についての実践的な能力を養成する |     |       |
| 成績評価法  | 演習課題の提出により、主たる評価を行う。このほか授業中の発表等を加味し、総合的に評価する。<br>演習課題60%、授業への参加、貢献40%  |     |       |
| テキスト   | 『図書館資料論』馬場俊明編著『図書館資料論』(JLA図書館情報学テキストシリーズ) 日本図書館協会  |     |       |
| 参考書  | 『表現の自由と「図書館の自由」』(図書館の自由16)JLA図書館の自由に関する調査委員会編 日本図書館協会  |     |       |
| 履修に当たっての注意・助言  |  |     |       |
| 講義計画   |  |     |       |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図書館資料の意義・何を学ぶのか?</li> <li>2. 図書館資料と図書館の自由</li> <li>3. 資料の種類と特質 (1) 印刷資料</li> <li>4. 資料の種類と特質 (2) 非印刷資料</li> <li>5. 資料の種類と特質 (3) 電子資料</li> <li>6. 資料の種類と特質 (4) 政府刊行物/地域資料/灰色文献</li> <li>7. *課題演習</li> <li>8. 出版と流通</li> <li>9. 図書館資料と著作権</li> <li>10. *課題演習</li> <li>11. 蔵書の維持管理、蔵書の形成</li> <li>12. 資料の収集と選択</li> <li>13. 資料の受入、蔵書管理</li> <li>14. *課題演習</li> <li>15. まとめ</li> </ol> |  |     |       |